



## クエスト・ユーザーグループニュース Vol.20

2013年4月

皆さま、こんにちは。寒かった冬から急に暖かい春の陽気が続いて、おかげで早くから桜を楽しめましたが、寒暖の差も激しかったですね。体調をしっかり整えて、どうぞ楽しいGWをお過ごしください。  
さて、今号で20号となりました、クエスト・ユーザーグループニュースでは、もうすぐ終了！春キャンペーンのご案内や最近問題になっている大気汚染PM2.5などについてコラムで取り上げています。  
ぜひ、ごゆっくりご覧ください。

### <<お知らせ>>

#### ★Wチュアブルセット2セット購入キャンペーン★

あらゆる世代の方に人気のチュアブルタイプサプリメントのセットです。  
キャンペーン期間中、Wチュアブルセットを2セットご購入の方には、  
ネオガードチュアブル（\$50）を1本プレゼントします♪

4月30日まで

3+2



Wチュアブル2セット【キャンペーン  
セット】商品番号:3066 \$154

#### 【Wチュアブルセット】はここがすごい！

**ネオガードチュアブル**・・・病気の原因となる活性酸素の害から体を守るための抗酸化ビタミンが豊富に含まれています。

**おなかサポートチュアブル**・・・10種類の乳酸菌とビフィズス菌、プレバイオティクスの短鎖フラクトオリゴ糖が含まれています。植物乳酸菌は免疫力を向上させ、アトピーやアレルギー症状の改善にも効果があるとされています。

どちらもチュアブルタイプなので水で飲む必要がなく、お菓子感覚でポリポリと召し上がれます。粒を飲み込むのが苦手な方や、食後など時間に関係なく栄養補強をしたい方に最適！

✓クエスト製品はアメリカ農務省のオーガニック認定を受けています

✓放射線照射や遺伝子組み換えの原材料は使用しておりません

Wチュアブルセット内容:ネオガードチュアブル（240粒）+おなかサポートチュアブル（90粒）  
単品でお買い求めの場合 \$89→セット価格 \$77

**キャンペーン期間中に2セット購入の方には、ネオガードチュアブル1本プレゼント！**

1セットだけでもかなりお得ですが、2セット購入だと、日本円で計算（4月1日現在）しますと、7,000円以上もお得になります♪びっくりするほどお得なこの機会に是非お求めください。

#### 解毒ハーブ【ヒール】【メンド】期限表示が変わりました

解毒ハーブ【ヒール】【メンド】のラベルの期限表示が、賞味期限から製造年月へと変更しました（ヒールは、順次、製造年月表示へと切り替え中です）。

11/2012とラベルに印字してある場合、2012年11月が製造年月となり、賞味期限はこれより2年間となります。他の製品については変更はなく賞味期限表示のままですので、お間違えのないようご注意ください。



## &lt;Wチュアブルセット 飲み方の目安&gt;

★ネオガードチュアブル・・・体重5キロにつき1粒目安。

★おなかサポートチュアブル・・・体重15キロあたり2粒目安。

(おなかサポートチュアブル4粒分が、でるサポート1粒にあたります)



※いずれのサプリメントも、初めての方は少量から始め、慣れてきた方は体調に合わせて増減しながらお続けください

**WチュアブルQ&A****Q1) 何歳から飲めますか？**

A1) 離乳食を始めた頃から摂ることができます。与える時は、すり潰して離乳食に混ぜて与えるとよいでしょう。乳幼児のお子様が摂取する際は、大人が目を見守るように注意してください。

**Q2) 大人も飲んでいいの？**

A2) はい、もちろんお摂りいただけます。噛めて美味しいラムネタイプのサプリメントで、乳児からご年配の方まで幅広い世代にご好評を頂いております。粒のサプリメントが摂りにくい時などにも手軽に摂れてお勧めです。

**Q3) 妊娠中、授乳中でも飲んでいいですか？**

A3) 妊娠中、授乳中の方にも安心して使用できる製品です。普段、粒タイプのサプリメントをお使いの方も、つわりの時期にネオガードチュアブルやおなかサポートチュアブルを活用する方も多いです。ネオガードチュアブルでつわりの不快な症状が楽になった、おなかサポートチュアブルでお通じがよくなった等のご報告も頂いています。用途や状況に合わせて、粒タイプかチュアブルタイプを使い分けていただくとよいでしょう。

**Q4) ネオガードとネオガードチュアブルの違いを教えてください。**

A4) 同じ抗酸化ビタミン剤ですが、ネオガードの方が栄養価が豊富ですので、お子様が粒が飲めるようになったら、ネオガードもお勧めです。

**Q5) 食後に摂らないといけませんか？**

A5) 水なしで食べられるラムネタイプですので、いつでも食べていただいてOKです。ネオガードチュアブルは、食間のおやつ代わりとして摂っている方もいらっしゃいます。

**Q6) 飲もうとしたら湿気ってしまいました。**

A6) 粒タイプに比べて、湿気を吸いやすいため、必ず蓋をしっかりと閉めください。湿気のために色が変わっても品質には問題がありませんが、春～夏季の間は、冷蔵庫での保管がお勧めです。サプリメントは、乳幼児の手の届かない所に必ず保管してください。

## ♪ ユーザーグループに頂いた体験談 ♪

## &lt;スーパーBプラスでトイレに起きなくなりました 北海道T様&gt;

以前、抗鬱剤、精神安定剤、睡眠薬、頭痛薬から卒業できたことをご報告したTです(2010年9月掲載)。その後も、首の問題がなくなるなど(2011年9月掲載)、良い変化が続いています。

以前の体験談で書いたように、私は子どもの頃から腎臓に問題があり、昼間に15分おきにトイレにいかないといけないような状態の時もありましたが、その後順調によくなりました。でも、寒くなると夜中トイレに1度は起きてしまうのがちょっとした悩みでした。

ずっと理想健康セット女性用とでるサポートを基本に続けていたのですが、昨年秋頃に、なんとなくスーパーBプラスを足してみました。そうしたら不思議なことにトイレに起きないで朝

までぐっすり眠れるようになってきました。体力もいるし、心遣いも必要な仕事をしているので、朝まで眠れた日はとっても有り難いです。

薬に頼っていた時は、今のようにフルタイムで働けるようになるなんて想像もできませんでした。そういえば、逆流性食道炎で入院したことも、喘息もありましたが、健康で働けるって本当に貴重ですね。今は職場の方がインフルエンザや風邪などで休んでも、私にはなぜかうつらないようです。その代わりに、解毒などで好転反応が出た時は遠慮なく休ませていただいています(笑)。気になることがあると、すぐにユーザーグループにメールで問い合わせしているので安心です。

## 薬剤師の健康ミニコラム

### ～春の空気と体調管理～



最近の春の空気の悪さは、年々ひどくなっているようです。花粉に黄砂だけでも、十分なのに、2年前の原発事故をきっかけに福島からの放射性物質が日本を覆っています。さらに、今年はこれに加えて、PM2.5という聞き慣れない言葉がマスコミをにぎわせています。

#### ◆このPM2.5とは一体何でしょうか？

PM2.5とは、自動車の排気ガスなどに含まれる直径2.5マイクロメートル以下の微粒子の総称です（\*1マイクロメートル＝0.001ミリメートル）。人間がPM2.5を吸い込むと、器官や肺胞へ吸収されてしまい、気管支炎やぜんそく、そして肺炎を引き起こす可能性があると言われており、健康への不安が高まっています。中国の深刻な大気汚染により、多量の有害なPM2.5が日本各地に飛来してきていると言われています。この微粒子に、花粉や化学物質が付くと、微粒子上で化学反応が起こり、さらに汚染物質に変わるそうです。

#### ◆対策はどうしたらいい？

対策としては、屋外では、マスク（「N95」「DS2」という規格を満たしたマスクは、PM2.5を95%以上遮断します）やメガネで体内の侵入を防ぐことが第一です。帰宅時には、うがいを励行しましょう。できれば、屋内には、PM2.5対応の空気清浄機があるといいかもしれません。



しかし、この黄砂やPM2.5などの大気汚染については、今年にいきなり始まったものではありません。実はPM2.5の日本への飛来は10年以上前に始まっており、「今年も平年並みの見通し」との話です。ですので、マスクなどでしっかり対策をしたら、あとは必要以上に怖がらないことも大切です。不安や恐怖は大きなストレスとなり、体が本来持つ免疫力や抵抗力を下げてしまいます。

また、忘れていけないのは、屋内でも化学物質を安易に体内に取り込まないことが大切です。PM2.5とは関係ないのですが、最近の消臭剤、芳香剤、除菌剤などはいずれも合成の化学物質です。例えば、花粉症は、花粉と化学物質が相乗的に作用して、アレルギーを引き起こしていると言われています。なので、アレルギーを防ごうとして除菌剤で消毒しているつもりが、その化学物質で体調を悪化させている、ということも起こります。実際、除菌剤に含まれている第4級アンモニウム塩で、ぜんそくが発症することも報告されています。PM2.5同様、肺に入った化学物質は、肝臓で代謝されずに血液内に入るので注意が必要です。今は、身近なところに化学物質があふれていますので、これを機に、気をつけてみてくださいね。

最後に、何に置いても大切なのは、日々の生活習慣です。バランスの良い食事、十分な睡眠、適度な運動といった規則正しい生活が、体の抵抗力を高めてくれますし、体内に入った毒素も排出してくれます。多少、体が傷ついても、常に修復してくれる力を保持していくことが大事です。食事で十分に摂れない栄養素はサプリメントも上手に活用してください。空気が汚れがちな春は、抗酸化物が豊富な「ネオガード」や

「ネオガードチュアブル」を少し増やしてみるのもいいですね。

抗酸化物が、体内の活性酸素を除去してくれますよ。季節の変わり目と空気の汚れが重なっているこの時季、体調を崩しやすいかもしれませんが、上手に乗り切っていきましょう。



<ネオガード>



<ネオガードチュアブル>



## ユーザーグループオリジナル小冊子のダウンロード版を会員様に限り、無料進呈中！

クエスト会員様に限り無料にて、ユーザーグループオリジナル小冊子「アトピーと向き合う」、「リウマチ／膠原病と向き合う」のダウンロード版をお読みいただけます。

☆ご希望の方にはリンクをお送りしますので、ユーザーグループメール：[QuestUG@mac.com](mailto:QuestUG@mac.com) または、電話：03-3969-9070までご連絡ください。なお、ユーザーグループのHP (<http://www.questuser.jp>) からもお申し込みいただけます。

☆冊子版（400円／手数料・送料込）につきましては、現在、「アトピーと向き合う」のみございます。

ご希望の方はユーザーグループのHP (<http://www.questuser.jp>) からお申し込みください。

### ☆オリジナル小冊子シリーズ☆

#### ①『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』（全64ページ／画像集あり）

ステロイド外用薬を約15年、免疫抑制剤を約3年使ってきた著者が、自然療法でアトピーを克服した記録。

アトピーに限らず、体の不調を克服したいと思うすべての人に読んでもらいたい一冊です。

※巻末には24年間ステロイドを使用し内臓障害を併発しながらもアトピーを完治させたユーザーグループのアドバイザーによる、自然療法を始める前に、心理的、社会的に準備しておくべき要点を6ページにわたり、まとめました。

#### ②『リウマチ／膠原病と向き合う～自然療法で回復を目指す人のためのガイドブック～』（全90ページ）

リウマチ／膠原病からの回復を目指して、自然療法に取り組んでいる方向けのガイドブックです。

リウマチ／膠原病を解決しようとクエスト社の製品を使い始める方は大変多くいらっしゃいます。健康問題を解決するには、病気についてきちんと理解し、どのように生活を見直していったら良いのかを知ることが大切です。体に良いとされていることが、リウマチ／膠原病の方には無理がある場合もあります。また、回復過程に、さまざまな体調の変化が訪れます。回復のためには、そうした変化を好転反応として、きちんととらえ、自分の体調を向き合い「治してもらおう」という考え方から離れ、自分の心とも向き合う必要があります。そのためのヒントをまとめました。ご家族の方にも読んでいただきたい一冊です。

## <クエスト・ユーザーグループからのお知らせ>



☆ユーザーグループでは、お勧めのサプリメントやサプリメントの効果的な飲み方、好転反応の乗り越え方、ご予算に応じたサプリメントのご提案・・・など、電話、またはメールにて相談を承っております。また、様々な健康問題を抱えている方のために、電話での専門相談（予約制）もお受けしています。安心してクエスト製品をお使いいただくためにも、お気軽にご利用下さい。

### \*休業日のお知らせ\*

誠に勝手ながら、以下の日程につきまして、電話相談窓口を休業させていただきます。

☆4月:22日(月)13時～16時

☆GW休業日 4月27日(土)～29日(月)、5月3日(金)～6日(月)

留守番電話等にいただいたお問い合わせの回答は、翌営業日以降に順次折り返しご連絡させていただきます。ご不便をおかけしますが、何卒ご了承くださいませ。

### ★留守番電話対応について★

ユーザーグループの電話相談時間は、現在のところ平日10時～16時のため、仕事などで、ご相談できないという方、メールを書く時間がないという方のために、受付時間帯以外は、留守番電話でご用件を承っています。

代表電話番号03-3969-9070に電話を頂きますと、メッセージが流れますので、その後、会員番号、お名前、ご相談内容ははっきりとお伝えください。そして最後に、こちらからお返事するのをご都合の良い方法（電話、メールなど）をお知らせください。

### \*薬剤師：枝松の専門相談日のご案内\*ご予約はお早めに

4月：22日（月）、26日（金）、30日（火）

5月：8日（水）、14日（火）、17日（金）、22日（水）、

24日（金）、31日（金）

※ご予約時間はいずれも「10時」「11時」「12時」の1日3枠となっております。

◎薬とサプリメントの飲み合わせなど、メールでのご相談もお受けしております。お気軽にお問い合わせください。

（アドバイスやお返事に多少お時間をいただく場合もございます）

☆サプリメントの相談や、専門相談の予約（薬剤師相談、アトピー専門相談）は、[QuestUG@mac.com](mailto:QuestUG@mac.com) または、電話03-3969-9070（10～16時 土・日・祝日を除く）までお気軽にどうぞ。

### <クエスト・ユーザーグループ>

●WEBサイト：<http://www.questuser.jp>

●ユーザーグループ・ブログ  
<http://d.hatena.ne.jp/questuser/>